学校番号	T1202

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	２～４年次
使用教科書	『新・高校生の美術１』　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・平面作品（絵画、デザイン、版画等）や立体作品（彫刻、塑造等）の美術に関する基本的な内容と鑑賞の分野について学習します。
・鉛筆や水彩色鉛筆、水彩絵の具、ポスターカラー等の基本画材の活用技術を学ぶとともに、ひとりひとりの感じ方や考え方にも留意しながら、創造的な表現の喜びを感じてください。
・自分自身や他の人の作品や美術史的に重要な作品等も鑑賞しながら、自分の見方だけでなく、他の人の見方も知ることで、より広く、美術に対する理解を深めていってください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
表現の活動では、主題生成の能力、創造的に構想する能力、表現しながらさらに構想を確かめ練り直す能力、材料や用具の特性を生かし創意工夫して表す技能などを育成する。
【思考力、判断力、表現力等】
鑑賞の活動では、美術作品や文化財等に映し出された美や創造のすばらしさ、人々の生活や願いなどを感じ取るとともに、生活を心豊かにする美術の働きや美術文化を理解したりする能力などを育成する。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	・主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	①はじめに	◎オリエンテーション	a:造形の要素を理解している。 b:制作者の意図や表現の工夫を理解し、作品の良さを感じ取っている。 c:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を持って取り組もうとしている。	・ワークシート	・ワークシート ・成果物	・制作の様子観察 ・感想シート
	②鉛筆	◎鉛筆での濃淡表現 ・筆圧や密度を調整し、10 段階を表現 ・人物の鉛筆表現	a:課題の条件を理解し、制約の中でイメージを膨らませ、豊かな発想と直線の組み合わせによる構成力を発揮している。 b:鉛筆画材の特性に応じた表現方法を身に付け、自分なりに組み合わせて活用する事で個性豊かな作品となるよう、工夫している。 c:主体的に鉛筆での多様な表現・創作活動に取り組もうとしている。	・ワークシート ・練習課題	・成果物 ・ワークシート	・制作の様子観察 ・感想シート
	③水彩色鉛筆　名画鑑賞	◎名画着彩 ・「風神雷神図屏風」尾形光琳作 ・水彩色鉛筆	a:制作者の意図や表現の工夫を理解するとともに、原画となる作品をよく観察し、その美しさを感じ取りながら、創造的な構想を練っている。 b:課題の条件を理解し、色鉛筆による表現方法を身に付けている。 c:主体的に水彩色鉛筆での着彩などの多様な表現・創作活動に取り組もうとしている。	・ワークシート ・練習課題	・ワークシート ・作品鑑賞シート ・成果物	・制作の様子観察 ・作品鑑賞シート
	④ポスターカラー	◎文字の構成 ・明朝体の練習 ・漢字 ・ひらかな ・カタカナ ・アルファベット ・明朝体、ローマン体による姓名と頭文字 ・墨入れ	a:課題の条件を理解し、明朝体の美しさを感じ取りながら、構成を広げている。 b:ポスターカラーの基本的な使用方法を身に付け、塗り斑やはみ出しなく美しく仕上げるよう工夫している。 c:主体的に明朝体の美しさを感じ取りながら、創作活動に取り組もうとしている。	・ワークシート ・練習課題	・ワークシート ・作品鑑賞シート ・成果物	・制作の様子観察 ・作品鑑賞シート

後期	⑤水彩色鉛筆	◎水彩色鉛筆表現 ・秋のみのり ・冬支度	a:制作の意図や表現の工夫を理解し、自身の感覚に沿った表現を工夫している。 b:原題の内容をよく理解し、その美的表現のため、全体の色彩を考え、水彩色鉛筆による表現技法を身に付けようしている。 c:水彩色鉛筆による表現方法に関心を持ち、作品制作に主体的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・練習課題	・ワークシート ・作品鑑賞シート ・成果物	・制作の様子観察 ・作品鑑賞シート
	⑥彫刻	◎木彫 ・ペーパーナイフ ・桂材 ・電動糸鋸 ・彫刻刀 ・カッターナイフ ・サンドペーパー ・ウッドステン ・ポスターカラー ・クリアニス	a:電動糸鋸や彫刻刀等の機械、用具の基本的な使用方法を身に付け、より安全に使用し、美しく仕上げる工夫をしている。 b:制作者の意図や表現の工夫を理解し、その良さを感じ取りながら、その用途や美しさを考慮しながら、構成を広げている。 c:素材を生かした作品制作に主体的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・練習課題	・ワークシート ・アイデアスケッチ ・成果物	・制作の様子観察 ・アイデアスケッチ
	⑦塑造	◎ペーパークレイ ・マネーバンカー ・ペットボトル ・軽量紙粘土 ・粘土板 ・ポスターカラー ・クリアニス	a: 紙粘土や粘土ベラ等の用具の基本的な使用方法を身に付け、用途に応じて、美しく仕上げるよう工夫している。 b: 課題の条件を理解し、その用途や美しさを考慮しながら、構成を広げている。 c:紙粘土による表現方法に関心を持ち、素材を生かした作品制作に主体的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・練習課題	・ワークシート ・アイデアスケッチ ・成果物	・制作の様子観察 ・アイデアスケッチ
	⑧水彩色鉛筆	◎名画着彩 ・「ゲルニカ」 ピカソ作の色彩表現	a:制作者の意図や表現の工夫を理解し、作品の背景や大きさ・良さを感じ取っている。 b:原画となる作品をよく観察し、無彩色から有彩色へと創造的な構想を練って制作している。 c:説明に対しても、熱心に聞き、水彩色鉛筆による表現方法に関心を持ち、作品制作に主体的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・練習課題	・ワークシート ・作品鑑賞シート ・成果物	・制作の様子観察 ・作品鑑賞シート